



長門町合併四十五周年記念式典及び総合竣工祝賀式開催
長門町合併四十五周年記念式典及び総合竣工祝賀式が、この四月二日に行われました。町の公共下水道事業を始め、学者村・簡易水道整備事業・水源地開発・長門牧場牛舎等建設事業の他十事業(事業費の総額は二一八四五、四九〇千円)及び総合竣工祝賀式となりました。また合併四十五周年記念式典では町の教育功労者表彰(二名)・行政功労者表彰(八名)への授賞式が行われました。その後長門町と深く関わりのある代表の皆さんによる「内閣総理大臣経験者の民主党(羽田孜氏)を中心とした東京学芸大学教育学部教授(小林興氏)、東京農業大学教授(立岩寿氏)、インターナショナルキド協会代表・日本ヘアカラーアカデミー委員長(川合昭氏の四名)によりふるさとを愛し、語り、誇れる長門町をテーマに「ハネルディスクッション」等の式典が盛況に行われました。

■発行と編集/
長門町役場
建設環境課
TEL 0268-68-3111
FAX 0268-68-4011
題字: 北澤貞利町長

長門町合併四十五周年記念式典 及び総合竣工祝賀式開催

長門町合併四十五周年記念式典及び総合竣工祝賀式が、この四月二日に行われました。町の公共下水道事業を始め、学者村・簡易水道整備事業・水源地開発・長門牧場牛舎等建設事業の他十事業(事業費の総額は二一八四五、四九〇千円)及び総合竣工祝賀式となりました。また合併四十五周年記念式典では町の教育功労者表彰(二名)・行政功労者表彰(八名)への授賞式が行われました。その後長門町と深く関わりのある代表の皆さんによる「内閣総理大臣経験者の民主党(羽田孜氏)を中心とした東京学芸大学教育学部教授(小林興氏)、東京農業大学教授(立岩寿氏)、インターナショナルキド協会代表・日本ヘアカラーアカデミー委員長(川合昭氏の四名)によりふるさとを愛し、語り、誇れる長門町をテーマに「ハネルディスクッション」等の式典が盛況に行われました。

費用の総額は二一八四五、四九〇千円の総合竣工式となりました。また合併四十五周年記念式典では町の教育功労者表彰(二名)・行政功労者表彰(八名)への授賞式が行われました。その後長門町と深く関わりのある代表の皆さんによる「内閣総理大臣経験者の民主党(羽田孜氏)を中心とした東京学芸大学教育学部教授(小林興氏)、東京農業大学教授(立岩寿氏)、インターナショナルキド協会代表・日本ヘアカラーアカデミー委員長(川合昭氏の四名)によりふるさとを愛し、語り、誇れる長門町をテーマに「ハネルディスクッション」等の式典が盛況に行われました。



(あつもり草)

長門町に昭和五十六年四月に「長門町・武石村・和田村」の三町村により開院された(国保)依田窪病院が、二十年ぶりに増改築され、3月に竣工式典が行われました。この病院には近隣市町村を始め地域内外から大勢の患者さんが集まって来ています。増改築の主な理由の一つ目は近年増えつづけている患者さんのニーズに応える為、病床数を大幅増やした事です。(百一一百四十床)二つ目は近代的な療養環境整備と医療施設「体制」の充実を求めるものです。依田窪病院は「よりあたたかく、より高度に」。高度医療を実践して参ります。

※学者村から依田窪病院までの所要時間は、自家用車で(五分から二十分)の範囲です。また美し松・ふれあいの郷からは自家用車で(三十分から四十分)の範囲となります。



手前は『デイサービスセンター』奥が『国保依田窪病院』

季節はすれの大雪と共に春を迎えた別荘地

四月末(ゴールデンウイーク)を迎えた二十八日、美し松別荘地(霧ヶ峰周辺)標高二三六メートルから、八七メートル付近ではこの季節には大変珍しく大雪(二十五センチ程)が降りました。突然降った雪に「道路管理別荘管理関係者」皆大慌てで除雪作業を行いましたが、県内車はもとより県外車は全てノーマルタイヤ渋滞の解消にはどうする事も出来ませんでした。また美し松別荘地では前日から宿泊した皆さん、車を使いたくても動きが取れず、理務事務所・町役場へ救助を求める除雪の電話が殺到しておりました。2台の除雪車による除雪は、別荘地内を朝六時に開始し昼食も取らず、終わったのは午後四時の事でした。

信州の夏も暑いぞ?

異常気象か、

せっかく連休を楽しみに観えた、別荘客の皆さんへは大変ご迷惑をお掛けしたものの、「季節はすれの大雪」と言う、珍しい体験をして頂いたことと内心思っております。大騒ぎをした翌日は既に雪はほとんど解けてしまい、前日の雪は嘘のような好天の一日となりました。

あまりにも最近の気候がおかしいので、長門町の依田窪南部消防署に設置されたテレメーター「気象観測装置」で、過去5年間の①平均気温、②平均降水量、③平均湿度のデーターを見てみました。①平均気温は平成八年度(九五度)が年々上昇し、十二年度は(十・六度)と(二度)上昇しています。これにより冬には近年例を見ない大雪が降りました。

今年の5月(連休前)にも美し松別荘地周辺に季節はすれの大雪が降っています。又夏は雨が降らず暑い日が続くななどの気候は今年も続くように思われます。②平均降水量は過去5年間平均していますので、冬に雪が多く夏雨の降らない状況がここ数年間続いています。③平均湿度は(七十七.八%)前後で平均しており、都会に比べると湿度は低く、暮らしやすさは歴然です。

『信州も暑いが、都会はもっと暑いぞ!』是非夏の避暑には別荘のご利用をお勧めします。

第52回 長野県植樹祭

〈田中康夫県知事の車座集会〉



この五月十二日（土曜日）に第五十二回長野県植樹祭が長門町鷹山地区星糞峠（ブランシュたかやまスキーフィールド）で行われました。県内各地から集まつた「みどりの少年団・県町村関係者・信州上小森林組合・町民等」からは約一五〇〇人の参加者が六、〇〇〇本の（トチノキ・ミズナラ等の広葉樹）を約三ヘクタールの面積に植えました。

町はこの地区から全国的に有名な黒曜石の土器が出土する事から、昨年四月二十七日には明治大学関係者・信州上小森林組合・町民等からは約一五〇〇人の参加者が六、〇〇〇本の（トチノキ・ミズナラ等の広葉樹）を約三ヘクタールの面積に植えました。

植樹祭後には、ブランシュたかやまスキーフィールドの草原を利用して何かと話題の長野県知事（田中康夫氏）との「青空車座集会」が開かれ、長野県内の個人・各種団体代表者による質疑回答が和やかに行われておりま

した。

け無事植樹祭は終わりました。

植樹祭後には、ブランシュたかやまスキーフィールドの草原を利用して何かと話題の長野県知事（田中康夫氏）との「青空車座集会」が開かれ、長野県内の個人・各種団体代表者による質疑回答が和やかに行われておりました。



ゴミ拾い

道路清掃活動

毎年長門町の町民（一、〇〇〇名程）

「部の別荘住民も参加」）

参加し行われております。

今年も四月二十二日（土曜日）

に実施されました。「日だけでも道路にゴミが無くなり

「すがすがしい気分」の日で

有つもらいたい為の活動です。

綺麗になつた道路を使用し、

観光客の皆さんにご利用いた



結果について

学者村地区懇談会における

質疑・回答

平成十二年八月十八日に

行われました「学者村懇談会」における質疑・回答を

お伝えします。

質問 「学者村は交通の便が悪いため、バスの運行を考えてほしい」

回答 「このご質問につきましては、夏の懇談会に多くのご意見を頂きましたが、町から（現時点では利用率から無理です。）との回答」

質問 「ゴミの指定袋について、立科町の（スーパー・ツルヤ）で販売しているゴミ袋は使えないですか？」

回答 「立科町のツルヤで販売しているゴミ袋は立科町の指定袋であり、長門町では使ません。長門町の指定袋は管理事務所で販売していますので購入して下さい。燃やせるゴミ専用袋は二袋二十枚入りで千円」「燃やせないゴミ専用袋は二袋二十枚入りで三百円」です。

質問 「もし万一の場合、消火栓は確実に使えますか？」

回答 「町の消防団に消火栓の点検をしてもらっています。また、別荘地の皆さんも「イザ」という事もありますので、昨年十一月十一日（日曜日）に学者村の2箇所で消防職員を講師に迎え消火栓の講習会を開催しました。今後施設の整備も含め、講習等を開いて参ります。」

質問 「永住の方から、子供が小中学校へ通学するのに学者村は不便です、バスを運行してくれれば良いが、せめて通学費に対応しての補助はないか。」

回答 「町では、教育委員会において、平成十一年度から小中学校の通学費の補助を実施しています。」

質問 「さつそく信越電波通信管理局の放送課に出むぎ、状況を説明、相談しました。管理局の回答は、電波の弱い場所で起つる現象で、ブースターが古くなると逆に電波を発信してしまった事がある為、電気屋さんは、調査にうかがいたいとの事でした。」

質問 「別荘地の下水道についてはどのように考えてていますか？」

回答 「今のところ下水道計画は考えていません、しかし、定住者の皆さんも増え状況も変わってきますので、考えを出していかなければなりません。」

質問 「学者村4期の一部地域に、冬になるとテレビが見えなくなる、あるいは、昼に画面が砂嵐のようになるなど、テレビの写りの悪い別荘があるが何とかならないか。」

質問 「道路に駐車している車があり、通行に支障が有りますが対応を」

回答 「原則としては、個人の区画の中に駐車場を設置するようお願いしています。この「長門の風」をご覧の皆様は個々に注意をして下さい。」

質問 「夏の懇談会の時期を、もうと別荘客の皆さんが出発しやすい時期に設定してください。」

回答 「検討したいと考えております、また皆さんのご意見はいかがでしょうか？」以上結果でした。

学者村3期を襲った 雨と強風から得た教訓



屋根に刺さった枝

六月十日(日曜日)の午後二時、長門町の上空が俄かに濃い灰色に覆われたかと思う間もなく、雷と大雨を伴う強風が町全体を襲いました。吹き付ける風は、雨も伴い視界がまったく無い状況であつという間に道路が川と化す程のすさまじいものでした。時間にして三十分は掛かつてはいなかつてしまふ、雨が過ぎ学者村管理事務所から電話で招集がかかつたのは強風が去つてから十分ほど経過した時でした。学者村3期で「カラマツ」が別荘に倒れたとの情報と共に、学者村の全幹線道路への倒木が有り車の通行が出来ないといふのです。既に管理人の皆さんは幹線道路の倒木撤去に駆けずり回り、一時間ほどで撤去を完了することが



根こそぎ

出来ました。幸い交通事故等も無く道路の処理は完了しました。しかしど時間が経つにつれて、別荘を直撃するといった災害が徐々にハッキリしてきました。結果的に別荘への倒木が3期に4軒有り、特に危険を感じたものは、一軒、根元の直径が四十七センチ程も有るカラマツ二本が偶然敷地内に生えていた自然の桜の大木に当たり、ワンクッションし、直撃が避けられたものの圧し掛かった状態で止まりましたが、直径十センチ程の枝は屋根を突き破り、庭木はなぎ倒された状態でした。たまたま別荘に見えていた所有者の方はそのまま別荘に泊まって頂く事と成りましたが、翌日の朝一番に役場に来られ、「まだ倒れそうな木が残っており、怖くて一晩も出来なかつた」と状況を伺いました。この日のうちに、倒木の撤去と、去の調整を取りましたが、撤去が始まつたのはようやく午後二時過ぎの

ことでした。

※「ここで一言!」今回の災害は、

自然が起こしたものですが、別荘地購入の皆様の中には土地を契約以

来ほとんど現地を見に来てはおらず、

特に木を荒らしたまま放置してい

るような状況が窺がわれます。今回

倒れた木は他人の土地の木で補償

は木の持ち主が行う事になります。

(人事ではありません。)別荘をお持

ちの皆さんにお願いがあります、別

荘地の立ち木の権利は契約された

個人にあり、勝手に管理人が手を出

せません。また管理人は目で見て「本

当に危ないと判断した物」に対し契

約者に連絡を差し上げる事が精一杯

です。ここで是非ご自分の契約地を

確認して頂くと共に、雑木が伸び(荒

れた)区画の整備を実施していただ

き、出来れば別荘として活用して頂

ければ大変ありがたい事です。ご希

望が有れば業者の斡旋等も行ってお

りますので是非自らの区画の確認をして頂くようお願い致します。

心よりお礼を申し上げます

シルバー人材センター理事 児平 克巳

九月の始め私が学者村(山の家)

を通りかかると、新に設置されたゴミステーション横で別荘のお客さんらしい方が一人で何かをしておられ、

私が車を止めて「ここにちは!」と声をかけると、奥さんがペットボトル

のラベルを剥がしご主人がボトルを

長門町へのお願い

「別荘利用者の皆様へ周知を」

美し松ハイランド別荘地住人より

■不法投棄を防止する有効な対策



別荘ゴミ処理(分別施設)にて

■駐車場の設置と利用

路上駐車の禁止と駐車場の設置をお願いします、特に積雪期の除雪

と別荘利用者の交通に大きい障害となり、事故もおきているようです。

■犬の放し飼いと捨て犬

別荘地に来て自然を満喫したいのは人も犬も一緒ですが、散歩の時も愛犬に飼い紐を付け「放し飼いの犬が居ぬように!」して下さい、又別

荘地内で「首輪をつけた野良猫野良犬」が見られます、置き去りは絶

対やめて下さい。

■野焼き

長門町では野焼きを禁止しております。(軽微な落ち葉・枯れ枝焚等)以外の生活ゴミの野焼きを禁じますので、管理事務所の支持により、ゴミ処理を行つて下さい。

■別荘地の雑配水槽の掃除を

別荘を建築し、長年利用をする間しだいに雑配水槽(マス)に生ゴミが溜まります。夏場には臭いの発生する恐れがあるため是非、確認と掃除をお願いします。

別荘地内において町内会の有志によるボランティアの道路清掃を行いました。別荘地内という事で車の通りも少なく不法投棄は明らかに外部からの侵入者による計画的な行為ですので、情報提供等の協力により不法投棄が起こらない体制を作りましょう。



田植え後の草刈り風景

五月の半ばには長門町内全ての田植えが終わりました。田植えの終わった水田では、朝に夕に草刈が行われています。

「是非各自が別荘から出す時点での分別処理が完了しているよう協力を願い致します。(尚、分別の詳細につきましては、管理事務所にご相談下さい。)

田植え後は草刈り風景

H13.4.1 機構改革に伴う別荘地管理体制が変わりました

長門町直営別 荘地管理体制		長門町役場 別荘地総括	
学者村 別荘地	美し松 別荘地	ふれあいの郷	長門町役場
FAX (0268) 68-2191	FAX (0268) 69-2732	FAX (0268) 69-2541	FAX (0268) 68-3111
68-2191	69-2732	69-2541	68-3111
管理主任	横山 善一	管理主任	内田 賢一
春原 晴美	清水 学	坂田 権喜	建設環境課長
竜野和喜夫		高井 正之	別荘環境係長
			内田 賢一

全ての田植えが終わり成長を待つ水田

別荘地でのゴミ処理にご協力を!

五月の半ばには長門町内全ての田植えが終わりました。田植えの終わった水田では、朝に夕に草刈が行われています。

「長門の風 第二十七号」でお知らせし、平成十二年七月一日から開始を致しました、ゴミの分別処理につきましては、日頃皆様のご協力によりほぼ順調な滑り出しを見ておりますが、広報がまだ不十分であるためか、時々別荘を利用する皆様の中には、まだ理解されていない方が見受けられます。(度混ざられて出されたゴミの分別処理は大変な労力をいたします。この作業は別荘の管理人・シルバー人材センターの皆さんにより行われています。)是非各自が別荘から出す時点での分別処理が完了しているよう協力を願い致します。(尚、分別の詳細につきましては、管理事務所にご相談下さい。)

長門町(滝ノ沢地区)には、地元では昔から使用されている「権現の湧水」があります。近年この湧水周辺の整備がされたことにより、長門町周辺の皆さんも次第に飲料水とし利用するようになっています。

「お茶コーヒー」をこの水で沸かして飲むと大変おいしい等でボリタンクで持ち帰る方々が増えています。この滝ノ沢地区は学者村二期から約五分位の位置に有りますので、別荘へおこしの際はご利用ください。

権現の湧水



滝の沢権現の湧水

別荘地の契約更新手続きについて

「長門の風 第二十七号」でもお知らせ致しました、昭和四十三年に販売を開始し、三十年が過ぎ契約の更新が進められております。今まで平成十年から十二年までに六十五名の手続きを終え、本年は百四名の手続きを行っています。又平成十四年に更新を迎える方は(昭和四十一年四月一日~四十八年三月三十日)の間に契約された方が対象です。

この皆さんには百四十名程おり、本年度中に更新希望調査を実施しこの結果により「更新又は解約契約書類」を送付致します。契約事務係がスムーズに進むよう「協力をお願ひます」と題材にした「ふるさと発見!」

● 憇談会開催日 平成十三年七月二十七日(金曜日)
午後二時から ○ 場所 山の家
● 学者村祭り 平成十三年八月四日(土曜日)
午後四時から ○ 場所 山の家前広場
● 美し松祭り 平成十三年八月十一日(土曜日)
午後四時から ○ 場所 管理事務所前広場
● 美し松祭り 平成十三年八月十一日(土曜日)
午後四時から ○ 場所 管理事務所前広場

長門町写真コンテストの開催

ふるさと発見!

学者村祭り・美し松祭り

お知らせ

夏の学者村地区懇談会

● 憇談会開催日

平成十三年七月二十七日(金曜日)
午後二時から ○ 場所 山の家

● 学者村祭り 平成十三年八月四日(土曜日)
午後四時から ○ 場所 山の家前広場
● 美し松祭り 平成十三年八月十一日(土曜日)
午後四時から ○ 場所 管理事務所前広場

編集後記

次回は観光ガイドを兼ねて最近各地に増えています、長門町近隣の「日帰り温泉」をご照会したいと思います。

次回予定

「長門の風」をご覧の皆様からの意見・ご希望・お頼りをお待ちしております、今年も暑い夏が予想されます避暑を兼ねて長門町へおこし下さい。

(連絡先・住所 〒386-0602
長野県小県郡長門町大字長久保
五二五番地)
FAX (0268) 68-3111
長門町役場 建設環境課 別荘環境係
68-4011